

報道機関各位

令和8年 8月10日

国立駅開業100周年記念イベント 映画上映「Dr.カキゾエ 歩く処方箋 ～みちのく潮風トレイルを往く～」

市は、国立駅開業100周年という節目に、「命・健康・つながり」を改めて見つめ直し、心豊かに生きることを考えてもらうため、映画を上映します。

がん医療の第一人者であり、桐朋高等学校の卒業生である垣添忠生^{かきぞえただお}医師が「歩く」ことを通じて命と向き合い、人とつながり、人生を見つめ直す姿を描いたドキュメンタリーです。当日は、垣添忠生先生のほか、野澤和之^{のざわかずゆき}監督、田寺順史^{たでらじゅんしろう}郎ゼネラルプロデューサーが登壇します(手話通訳有)。

このことを広く周知したく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

概要

- 日時** 9月13日(日)▶映画上映:午後1時30分～3時30分
 ▶垣添忠生先生特別講演(ゲスト:野澤和之監督、田寺順史郎ゼネラルプロデューサー)「歩くことは、生きること-地域と健康のこれから-」:
 午後3時45分～4時15分
- 場所** 一橋大学 インテリジェントホール(国立市中 2-1)
- 定員** 200名(申込先着順)
- 備考** 詳細は、別添のちらしをご覧ください。



▲ドキュメンタリー映画のちらし。

問い合わせ

国立市 健康福祉部 健康まちづくり戦略室 保健センター
 TEL042-572-6111

野澤和之監督作品

ドキュメンタリー映画

Dr.カキゾエ

歩く処方箋

～みちのく潮風トレイルを往く～

上映日：9月13日(日)

場所：一橋大学西正門

インテリジェントホール

開場：午後1時～

上映：午後1時30分



※上映後 垣添忠生先生の
特別講演会
があります
ぜひ最後まで
ご参加下さい

終了：午後4時15分予定

定員：200名 先着順

申込：8月7日(金)から

<問合せ先>

国立市健康まちづくり戦略室 保健センター

TEL042 (572) 6111 平日9時～17時



公式サイト

主演：垣添忠生 みちのく潮風トレイルで出会った人々

監督：野澤和之 俳句朗読：山根基世

ゼネラルプロデューサー：田寺順史郎 プロデューサー：上田幸伺 高瀬政廣 赤間敏孝 追分健爾 企画協力：森田幸子 中村智志 撮影監督：堂本昌宏 撮影：吉田 誠 葛原圭人 松崎高久

編集：平井将人 技術協力：川口良美・abyss 堀江亜希 音楽：合田享生・t&kプロジェクト 編曲：大川友章 歌：田島玲子 挿入歌：「わせねでや」 作詞：内海和江 作曲：ヒザシ 歌：半崎美子

MA：竹山公一郎 studio CATS 広報：井上 正 RISE co.ltd. 事業協力：株式会社 藤オーバル・アドバタイジング 協力：公益財団法人 日本対がん協会 製作：Dr.カキゾエ歩く処方箋映画製作委員会

2024 | 日本映画 | カラー | ステレオ | DCP | 120分 | 映倫G | © Dr.カキゾエ歩く処方箋映画製作委員会 配給：武蔵野エンタテインメント株式会社



1247337-A



お申込み
LOGOフォーム

歩け、歩け。逆境にたたきかへても、
人は復活する力を持っている。格闘する
医師は、みちのくの旅でなにも見たら

山根基世



がんの専門家である垣添忠生医師が、青森県八戸市から福島県相馬市までのみちのく潮風トレイル1025キロを歩くロードムービーです。

歩くことで、がんサバイバーの支援と東日本大震災の被災者の心の傷に少しでも寄り添いたいという思いから、82歳になるドクターカキゾエは、歩く決意をしました。

雨が降っても、風が吹き荒れても、ひたすら歩き続けます。移り変わる美しい自然の風景とともに、歩くときさまざまな人々との出会いが生まれます。がんと共に生きる女性、震災の悲しみをそれぞれのやり方で乗り越えようとしている人々。ドクターカキゾエは、歩きながら思索を重ね、確信したことがあります。

「がんでも、震災でも、人は逆境にたたされても、必ず復活する力を持っている。」

復活する人の強さとは何か？

映画は、静かにその答えを示唆してくれます。

★がんだいばーと3.11被災者に出会う★ Dr.カキゾエ・82才の1025km

奥様を亡くした消えない悲しみに抗うような、垣添先生のひたすらな歩みに心打たれました。被災者やがん患者、それぞれの痛みに寄り添うことが、互いを癒し立ち上がる力になる。是非ご覧頂きたい映画です。 アナウンサー 山根基世

三陸海岸1000キロを完歩する82歳、垣添先生の歩みの力強さ温かさ。その姿に共鳴したがんサバイバー、震災被災者たちから語られる言葉に多くの人が励まされるに違いない。 フリーアナウンサー 笠井信輔

イラスト…嵐山光三郎



垣添忠生 Kakizoe Tadao

1941年大阪府生まれ。東京大学医学部卒業。国立がん研究センター病院に泌尿器科医として勤務。後に総長を務める。現在は、公益財団法人日本対がん協会会長。がんの診断、治療、予防に幅広く関わり全がんに関心している。著書「がんと人間」「妻を看取る日」「カキゾエ黄門漫遊記」他多数。

朝日新聞 読売新聞 0TEL NIPPON TV 大鵬薬品工業株式会社 KANAMIC NETWORK SNBL 株式会社 新日本科学 医療法人 啓信会

TERUMO テルモ株式会社 DRIVA ダイワ包材 株式会社 株式会社 BP-TECH Brain & Body Store® JSI 一般社団法人 日本セルフケア研究会 Japan Selfcare Institute® Canon キヤノンメディカルシステムズ株式会社

キヤノンメディカルシステムズ労働組合 キヤノンメディカルシステムズ社員有志 T 医療法人社団 在配 立川在宅ケアクリニック CMG 松倉中央クリニック 大分 大山町農業協同組合

HappyJapan 医療法人社団 藤友会 吉田病院 医療法人社団 永生会 eisen 岩泉ホールディングス 株式会社 ムスカホールディングス

オキ ホールディングスグループ ONO 小野薬品工業株式会社 東京メディカルスクール TF 医療法人 隆風会 藤井隆広クリニック 三菱居合道部